

19. 伊賀まちかど博物館 (名張エリア)

「まちかど博物館」について聞いたことや見たことがありますか？「まちかど博物館」とは、地いきの人がしゅ味で集めたものや、昔ながらの伝とうのわざなどを公開している、三重県の新しいかたちの博物館です。

特に伝とうのわざは、今も受けつがれている手仕事の一こまを見ることができ、生きた博物館ともいえます。

館長さんの熱い思いが、「まちかど博物館」にあふれています。みなさんも館長さんの思いを聞いて、どんな所か調べてみましょう。



コレクション

滝之原カルタ博物館
(名張市滝之原)

百人一首や郷土カルタをはじめ、学習カルタ・物語カルタ・動物カルタ・キャラクターカルタ・人権カルタなどたくさんのカルタが集められています。それらを使ったカルタ遊びの体験もできます。



技

中内組紐工房 堤側庵ギャラリー
(名張市新田)

パネルによる組紐の歴史や組紐作品が紹介されています。組紐作家の館長さんから組紐づくりの話が聞けます。また、絵画や陶芸などの展示会も年に数回開かれています。



うまいもん

栗羊かん博物館 大和屋
(名張市本町)

江戸時代から続く和菓子屋さんで、昔からの作り方で栗羊かんを作っています。和菓子づくりの道具が展示され、建物もたいへん古く貴重です。



空間・自然

世界のかえる博物館
(名張市新田)

かえるの置物やぬいぐるみ、Tシャツ・キーホルダー・標本など、世界中から集めたかえるに関する様々なものが展示されています。館長さんは両生類や虫類のことなら何でも教えてください。

1. はなびし庵をたずねてみました

「まちかど博物館」の一つ「はなびし庵」をたずねてみました。名張の古い町なみの中に、石でできた大きな「一の鳥居」が見えてきます。

そのすぐそばにあるのがはなびし庵です。

今から180年くらい前に建てられたざしきや庭を開放しています。なかでも、古くから出てきたえ戸～昭和初期の品々からは、昔の生活が想ぞうできます。この古い町屋のざしきで、館長夫さいの「げきだんふたり」が、名張のれきしをかげ絵げきとして見せてくれます。



書院造りの座敷 (江戸時代)
ふすま、屏風、らん間などが昔のままの町家座敷。有料でれきしかげ絵を上えいしています。



角田半兵衛夫婦坐像 (江戸時代)
有名な生人形師、安本八作。3代目「半兵衛」と「みか」の木彫り像。夫婦像は当時としてめずらしく、仲の良さが伝わってきます。



火消し用作業着 (江戸時代)
町人であったが、町の代表として、武士の位をもらっていた半兵衛。火事の時に着る火事羽織、はかま、帯、胸当てなどを展示しています。



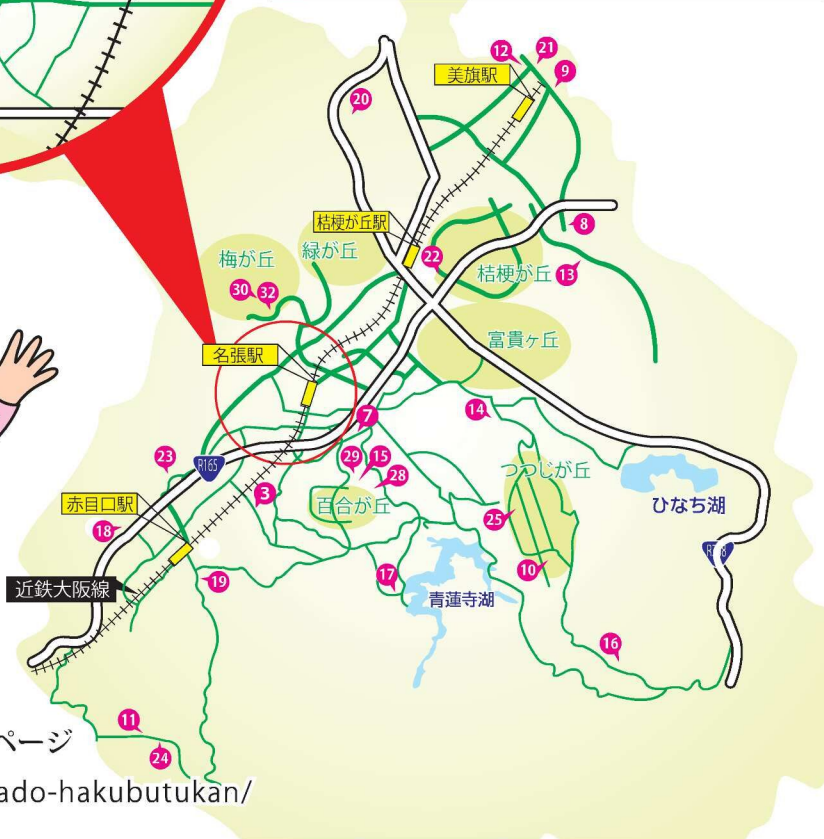
中庭 (江戸時代)
うなぎの寝床のように入口がせまく、奥行きが長い名張の町家。ざしきの奥の中庭は、1年中スギゴケが美しくさわやかな風が通りぬけます。

産業・観光

2. まちかど博物館へ行ってみよう

なつかしくて新しい「なばり」を見つけに、自分が住んでいる、近くの博物館をたずねてみましょう。

※博物館に行く時は、予約が必要です。
先生に相談してから計画を立てましょう。
※番号のある所が開館されています。



1	はなびし庵
2	名張古写真資料館
3	伊賀焼窯元龍方窯
4	栗羊かん博物館 大和屋
5	文人ゆかりの館 清風亭
6	宇流富志禰神社・能狂言面コレクション
7	蓼宮地酒博物館
8	火縄博物館
9	中内組紐工房 堤側庵ギャラリー
10	ステンドグラス&ウッド TASTE FACTORY GLAD
11	伊賀竜口「工房&ギャラリー“和”」
12	新田開発資料の館
13	滝之原カルタ博物館
14	吉住邸・自在庵
15	ジャズのレコード博物館
16	花峰木彫博物館
17	自然の花博物館
18	天下錦地酒博物館
19	瀧自慢酒仙蔵博物館
20	ふるさと苑
21	世界のかえる博物館
22	フォトミュージアム 写真の川地
23	方隆齋・志乃ギャラリー
24	百地三太夫博物館
25	花工房たんぽぽ
26	名張郷土玩具館
27	漢方の館 田中余以徳齋薬局
28	手作り工房 木まま館
29	彫金工房 ビーンズ
30	トール・ペイントミュージアム アトリエピュア
31	歌人・稲森宗太郎博物館
32	手づくりバッグ・鈴

伊賀まちかど博物館公式ホームページ
<http://www.iga.ne.jp/~matikado-hakubutukan/>